

=====

\*\* 日本学術会議ニュース・メール \*\* No.899 \*\* 2024/10/25

=====

1. 【開催案内】日本学術会議主催学術フォーラム  
「サステナブル社会への移行における資源循環の役割」
  2. 【開催案内】日本学術振興会 課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業 学術知共創プログラム・研究フォーラム
- 

【開催案内】日本学術会議主催学術フォーラム  
「サステナブル社会への移行における資源循環の役割」

----- ■

・日時: 2024年11月22日(金)13:30~17:40

・場所: 日本学術会議講堂(オンライン配信)

・主催: 日本学術会議

・開催趣旨:

資源循環経済(サーキュラーエコノミー)は、直線経済(リニアエコノミー)から脱却するだけではなく、環境・社会・経済的要因が最適化された条件のもとに作り上げられなければなりません。その理念を社会実装化する過程に伴う課題を経済学から工学までの異なる視点から拾い上げ、これらを克服するために、非資源国である我が国の資源および材料工学はどう進むべきかを議論します。

・次第: <https://www.scj.go.jp/ja/event/2024/368-s-1122.html>

・参加費: 無料

・要・事前申し込み: 以下のURLからお申し込みください。

<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0283.html>

・問合せ先:

日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当 電話: 03-3403-6295

■-----  
【開催案内】日本学術振興会 課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業 学術知共創プログラム・研究フォーラム

----- ■

【日時】2024年12月13日(金)16:00~17:45

【場所】オンライン開催

【主催】独立行政法人日本学術振興会

【開催概要】

日本学術振興会は、課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業におい

て学術知共創プログラム・研究フォーラムを開催します。

本フォーラムでは、各研究テーマのここまででの成果、特に社会的課題への応答の実績について、社会に向けて発信することを目的としています。

現在、学術知共創プログラムにおいて、研究遂行中の8研究テーマの研究代表者より発表していただきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

#### 【プログラム】

<https://www.jsps.go.jp/j-kadai/symposium/20241213.html>

#### 【参加費】無料

【申込み】要・事前申込み(締切 12/11 17:00)

参加希望の方は、上記 URL のフォームからお申し込みください。

#### 【問合せ先】

日本学術振興会研究事業部研究事業課企画・人社係

メールアドレス:h-s\*jsps.go.jp(送信の際には\*を@に変えてください)

---

\*\*\*\*\*

#### 日本学術会議 YouTube チャンネル

[https://www.youtube.com/channel/UCV49\\_ycWmnfhNV2jgePY4Cw](https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw)

#### 日本学術会議公式X

[https://x.com/scj\\_info](https://x.com/scj_info)

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

#### 学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

\*\*\*\*\*

---

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけ  
るようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

---

#### 【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願ひいたします。

=====

発行: 日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34